

令和5年 8月24日

保護者の皆様

仙台市立大野田小学校
校長 石川 隆夫

弾道ミサイル発射によるJアラート発令時の対応について

陽春の候、保護者の皆様には、ますます御健勝のこととお喜び申し上げます。また日頃より、本校の教育活動に深い御理解と御協力を賜り、心から感謝申し上げます。

昨年度、北朝鮮の弾道ミサイル発射による本件を対象地域とするJアラートが発令されました。

今後も、Jアラート発令時の対応がおこることが予想されます。本校では、今年度もJアラート避難訓練を行い、在校時に発令された際の対応を職員、児童で確認いたします。

また、保護者の皆様とも対応について共通理解を図り、登下校時の子供たちの安全についても、万全を尽くしていきたいと思っております。

つきましては、下記の内容を確認いただき、お子さんと安全対策について話題にさせていただければと思っております。よろしくお願ひいたします。

記

1 お子さんが登校する前に発令された場合（本県が対象地域でない場合も含む）

- 原則として、安全が確認されるまで「自宅待機」となります。まずは学校の始業時刻に関係なく、安全確保を第一にお願ひいたします。
- 「安全が確認されるまで」とは、「他に追尾しているミサイルやミサイルから分離した落下物が我が国の領土・領海に落下する可能性がないことが確認された後」になります。
- 登校時には、職員が通学路を巡回指導し、安全を確認します。

2 お子さんが登校中の場合

- 原則として、近くにあるできるだけ頑丈な建物に避難します。
 - ・学校のすぐ近くまで登校している場合は、学校へ避難する。
 - ・自宅を出たばかりの場合は、すぐ帰宅する。
- ※自宅に誰もいないときには、家に帰らず、頑丈な建物または、学校へ避難する。

3 お子さんが下校中の場合

- 原則として、近くにあるできるだけ頑丈な建物に避難します。
 - ・学校のすぐ近くにいる場合は、学校へ避難する。
 - ・自宅に近い場合は、すぐ帰宅する。
 - ・児童館へ行く途中の場合は、学校と児童館の近い方に避難する。
- ※自宅に誰もいないときには、家に帰らず、頑丈な建物または、学校へ避難する。

※については、家庭の方が安全かを判断し、対応をお子さんと話し合ってください。